

絵をみて分かるインターネット技術の基礎

SNS



インターネットのしくみについて、基礎から分かりやすく解説します。

高橋 誠 Takahashi Makoto システムエンジニア

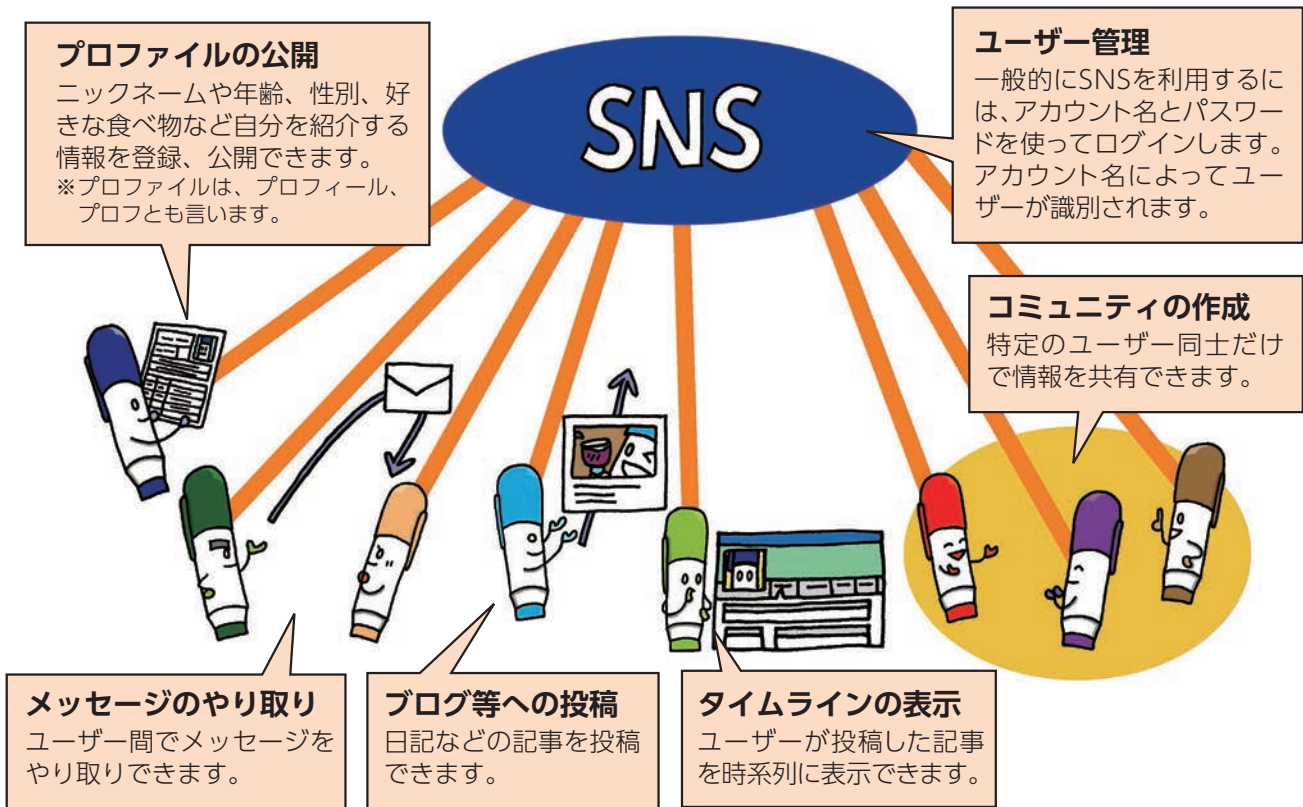
株式会社アंकにて、システム開発の傍ら、『Cの絵本(第2版)』(翔泳社、2016年)を始めとするIT専門書の企画、監修、執筆を行っている。

SNS (ソーシャル・ネットワーキング・サービス) は、今やプライベートからビジネスまで、いろいろなところで活用されています。SNSの特徴やしぐみについて見ていきましょう。

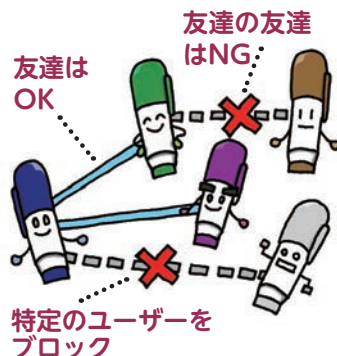
SNSの特徴

ソーシャル (社会的な) という言葉が示すとおり、SNSはユーザー同士のコミュニケーションを円滑にするためのサイト全般を指します。

SNSに備わっている、コミュニケーションのための機能を見てみましょう。



情報の公開範囲や、どのユーザーとつながるのかは、ユーザー自身で細かく設定できます。標準の設定や設定できる内容はSNSによって異なります。



公開範囲の誤設定、アカウントの乗っ取り、コンピューターウイルスの感染等により、情報が流出するリスクがあることは常に認識しておきましょう。



## SNSの種類

SNSにはたくさんの種類がありますが、利用者の多い代表的なものを紹介します。

### フェイスブック Facebook

ビジネスユーザーを中心に普及している世界最大のSNSです。実名での登録が原則となっています。企業の公式な発表の場としてもよく使われます。

### ツイッター \*1 Twitter

短文(例えば日本語140文字、英語280文字)の投稿を主としたSNSで、リアルタイムに情報を発信するのに向いています。投稿のことをツイート(鳥のさえずりの意味、日本語では「つぶやき」と言います)。

### ライン LINE

ユーザー間やグループでのチャット\*2形式の会話機能が中心で、スタンプ(絵文字)も使える、ポップなイメージのSNSです。LINEユーザー間で無料通話\*3できる機能も人気の理由です。

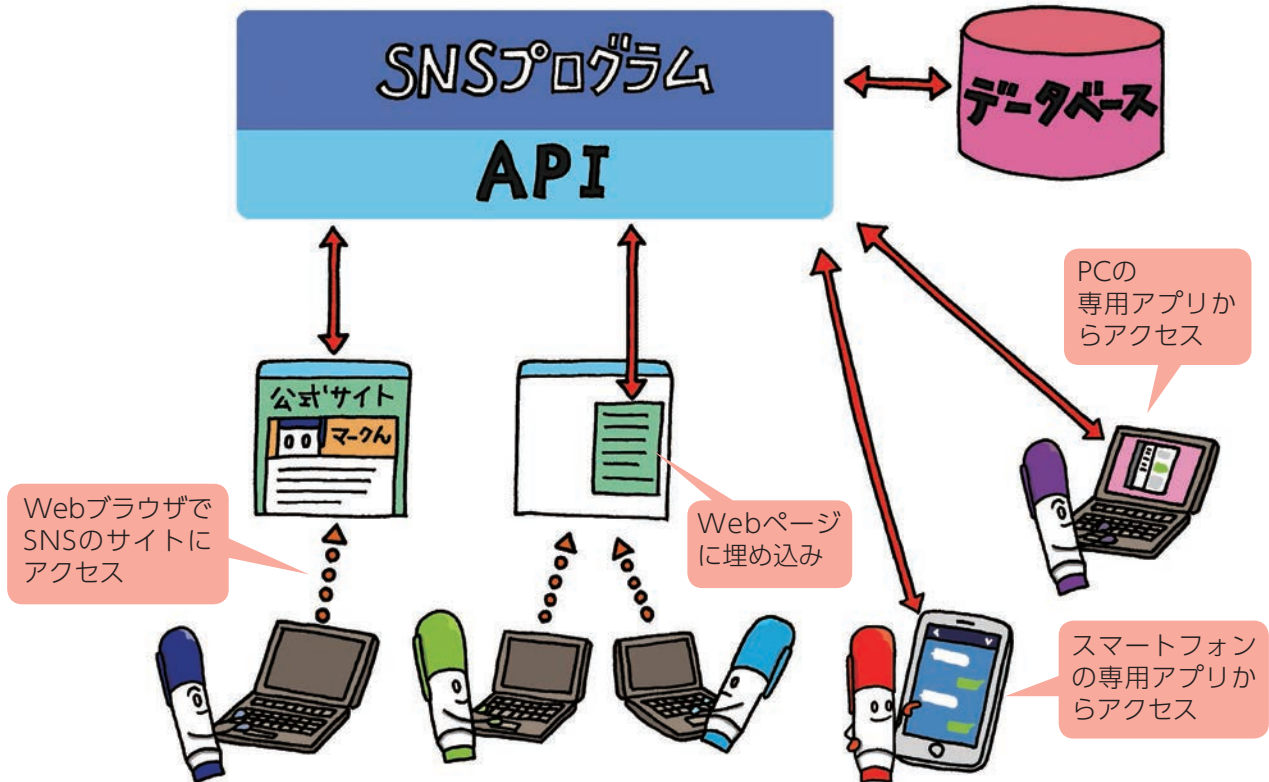
### インスタグラム Instagram

写真の投稿を主としたSNSで、近年若年層を中心に人気があります。Instagramで見映えすることを表す、「インスタ映え」という流行語も生まれました。

## SNSへのアクセス

SNSはWebブラウザやスマートフォンなどいろいろな方法で利用できますが、そのしくみを解説します。

SNSには、その機能をスマートフォンアプリやPCの専用アプリなどのプログラムから利用するためのインターフェース(API:アプリケーション・プログラミング・インターフェース)が用意されています。スマートフォンアプリなどのプログラムは、APIを呼び出すことでデータをやり取りしています。



\*1 Twitter社(アメリカ)は、TwitterはSNSではないと表明しているが、一般的にはSNSに分類される。  
 \*2 ウェブ版「国民生活」2018年2月号「絵をみて分かるインターネット技術の基礎」第8回「インターネット上のサービス」16ページ「チャット」参照。 [http://www.kokusen.go.jp/wko/pdf/wko-201802\\_05.pdf](http://www.kokusen.go.jp/wko/pdf/wko-201802_05.pdf)  
 \*3 P2P技術を利用している。第8回「インターネット上のサービス」16ページ「インスタントメッセージ」参照。